

令和8年1月14日

於：社務所一階齋室

朝 日 神 社 総 代 会

【報告事項】

1、年末年始の祭典

イ) 御煤納神事	12月25日(木)	15時～
ロ) 大祓式	12月31日(水)	15時～
ハ) 除夜祭	〃	大祓式終了後
ニ) 歳旦祭	1月1日(木)	7時30分～
ホ) 奉賛会・献酒会新年祈願祭	1月14日(水)	10時～

2、大注連縄奉製

令和7年12月19日(金) 10時～

3、正月初祈祷

- ・1月中 祈祷件数 92件(110件) ※()内は昨年実数
【内訳】会社関係 79件(91件) 個人 13件(19件)
- ・昇殿人数 819名(883名)
- ・祈祷料 1,995,000円(2,307,000円)
※15日以降の祈祷件数は(26件)予定

4、正月奉献料

123件(133件) 1,252,000円(1,256,000円)

5、その他

出張祭典9件(8件)

【協議事項】

●節分厄除祭

1、祭典

- イ) 日時 令和8年2月3日(火)
9時30分～ 節分厄除祭
- ロ) 参列 奉賛会正副会長・代行・専務・総代・公職者等
- ハ) 撤下品 撤饌・干支破魔矢・
おでん券・厄除御守・招福豆・福引券
(祈禱券必要部分を切り取って渡す)

2、厄除祈禱(特別・一般)

- イ) 時間 10時から15時まで
- ロ) 方法 例年通り祈願者を殿内に案内して、特別祈禱・一般(祈禱券)の祈禱を行う。
特別祈禱者に対しては掛け衿をしてもらい、拝殿内上段に上がって頂く。※事前受付者には受付引換券を渡す。
殿内の昇殿人数は40名を限度とし、換気には十分注意をばらう。
- ハ) 撤下品 特別祈禱：祈禱大麻・撤饌・
おでん券・厄除御守・招福豆・福引券
(祈禱券必要部分を切り取って渡す)

3、祈禱券

- イ) 作製数 1,500枚
- ロ) 金額 一枚2,000円
- ハ) 内容 厄除祈禱・おでん・厄除御守・招福豆・福引
- ニ) その他 樽酒・招福餅は参拝者に振る舞う。

4、準備品

- イ) 福引景品 約1,200個
景品が残った場合は、4月の稲荷産業まつりの景品とします。
皆様方からのご協賛も何卒よろしくお願い申し上げます。

ロ) 祈禱券

- ・招福豆 1, 200個 (神社購入)
- ・厄除守 1, 200体 (//)
- ・おでん 800個 (//)
- ・樽酒 2斗 (//)

ハ) 三角くじ調製数 約1, 200枚

5、事前準備

イ) 日 時 令和8年2月2日 (月) 14時集合

ロ) 内 容 テント・机・椅子等の設営、室内福引景品のセッティング

※ご都合のつく方は、お手伝い願います。

6、当日の役割分担 別紙参照

●紀元祭 令和8年2月11日 (水) 10時～
詩吟奉納：錦城流社中に詩吟を依頼
※昨年に引続き、ぜんざいの接待あり

●天神社大祭 令和8年2月25日 (水) 10時～

●次回総代会 令和8年2月11日 (水) 紀元祭終了後

●専務総代会 令和8年2月〇〇日 (〇) 〇〇時～
※朝日稲荷産業祭前

●その他

以上

節分祭役割分担表 令和8年

No.	配置場所	①	②	③	備考
1	祈 禱	武田	上村		三名で交代する
2	授与所	千鶴			
3	境内責任者	河原			
4	社務所責任者	大橋			
5	来賓受付	白瀧	辻本		
6	社頭受付	鬼頭	山岸		
7	案 内	坂野	杉野		
8	餅つき	小倉			
9	樽 酒	飯田			
10	おでん	鈴木			
11	福 引 厄除守 招福豆	橋本			
12					